

一般質問

こじが

知りたい！
聞きたい！



平野和生議員

大島大橋への
貨物船衝突事故に関して

問 今回の大島大橋の事故で、我々周防大島町民は、いかに生活の大部分を、この橋に依存してきたか良くわかった。この橋が開通したのが1976年7月4日、今年で満42才、まさに大変な厄年となってしまった。この橋の寿命がどれだけあるのかは理解していないが、第二の大島大橋架橋を考える時期にきているのではないかと考える。町長の考えを伺う。

答 大島大橋については、県は5年毎に定期点検を行っており、必要に応じて随時点検を行

っている。架橋後の経過年数を考えると、補強対策等についても国や県に要望していく。第二大島大橋の建設については、将来の架け替えも含めて、今後議論が必要と思われる、長期にわたる取り組みが必要と考える。

問 広域水道企業団からの送水を、この橋を通っている一本の送水管に頼っているのか。また、海底送水管の布設も考えているのか？

答 送水管の複線化については、橋への荷重増加や海底送水管布設に伴う事業費負担といった課題があり、関係機関と協議しながら、より安全な送水方法を検討していきたい。

問 この度の断水で、大変な迷惑を受けた全町民に対し、直接的な支援として、1年間、水道料金を無料にするべきと考える。

答 1年間の水道料金無料化についての提案では、平成29年度

における収益的収入総額は、9億836万円であり、料金収入は45%にあたる4億659万円余りを占めている。水道事業は独立採算が原則であり、仮に1年間の水道料金を無料にすれば、水道事業企業会計や一般会計に与える影響が甚大であることから、水道料金の1年間の無料化については考えていない。

【参考】

平成29年度水道事業企業会計決算

水道料金	4億659万9千円	44.8%
他会計負担金	2,729万4千円	3.0%
加入負担金	169万6千円	0.2%
他会計補助金	4億1,099万7千円	45.2%
長期前受金戻入	5,947万2千円	6.5%
雑収益（消費税還付）	230万円	0.3%
その他	5千円	0.0%
	9億836万3千円	

問 豪雨災害の被害を
最小限に防ぐ為に！
昨年の7月6日から7日



崩落した浮島の町道

にかけての豪雨災害においては、本格的な復旧工事は、本年1月からと考えるが、今年はこのような災害が発生しないよう、町道や農道等の点検補修を求める。

答 町道については、通常の業務の中で支障木の伐採撤去に努めている。

また、道路巡視に加えて、5年に1回の頻度で行う各施設の点検及び健全性等の評価をした上で、計画的かつ効果的に補修等を行うよう努める。